

予備審査請求は官務国際予備審査機関へ直接行わなければならない。2以上の官務機関がある場合は、出願人の選択による。

IPEA / JP

特許協力条約に基づく国際出願
国際予備審査請求書

第 II 章

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求する。

国際予備審査請求書登録記入欄	
国際予備審査機関の確認	請求書の受理の日

第 I 桁 国際出願の表示		出願人又は代理人の登録記号 P35351-P0
国際出願番号 PCT/JP2005/004676	国際出願日 (日、月、年) 16.03.2005	優先日 (最先のもの) (日、月、年) 24.03.2004

発明の名称 キヤツシュメモリ及びその制御方法		
第 II 桁 出願人		
氏名 (名称) 及びあて名 : (姓、名の前に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び固名も記載)	電話番号 :	
松下電器産業株式会社 MATSUSHITA ELECTRIC INDUSTRIAL CO., LTD. 5718501 日本国大阪府門真市大字門真1006番地 1006, Oaza Kadoma, Kadoma-shi, Osaka 5718501 Japan	ファクシミリ番号 :	
加入電信番号 :		
出願人登録番号 :		

国籍 (固名) : 日本国 JP	住所 (固名) : 日本国 JP
氏名 (名称) 及びあて名 : (姓、名の前に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び固名も記載)	
中西 龍太 NAKANISHI, Ryuta	

国籍 (固名) :	住所 (固名) :
氏名 (名称) 及びあて名 : (姓、名の前に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び固名も記載)	
岡林 はづき OKABAYASHI, Hazuki	
国籍 (固名) :	住所 (固名) :



その他の出願人が著者に記載されている。

第Ⅱ欄の続き 出願人

この第Ⅱ欄の続きを使用しないときは、この用紙を国際出願審査請求書に含めないこと。

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

田中 哲也

TANAKA, Tetsuya

国籍（国名）：

住所（国名）：

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

清原 督三

KIYOHARA, Tokuzou

国籍（国名）：

住所（国名）：

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

国籍（国名）：

住所（国名）：

氏名（名称）及びあて名：（姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び国名も記載）

国籍（国名）：

住所（国名）：



その他の出願人が他の技衆に記載されている。

第III欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名

下記に記載された者は、 代理人 又は 共通の代表者 として

既に選任された者であって、国際予備審査についても出願人を代理する者である。

今回新たに選任された者である。先に選任されていた代理人又は共通の代表者は解任された。

既に選任された代理人又は共通の代表者に加えて、特に国際予備審査機関に対する手続きのために、今回新たに選任された者である。

氏名（名称）及びあて名：(姓、名の順に記載；法人は公式の完全な名称を記載；あて名は郵便番号及び固 名も記載)	電話番号： 06-4806-7530
新居 広守 Nii, Hiromori 5320011 日本国大阪府大阪市淀川区西中島3丁目11番26号 新大阪末広センタービル3F 新居国際特許事務所内 c/o NII Patent Firm 3rd Floor, Shin-Osaka Suchiro Center Bldg., 11-26, Nishinakajima 3-chome, Yodogawa-ku, Osaka-shi, Osaka 5320011 Japan	ファクシミリ番号： 06-4806-7531
	加入電信番号：
	代理人登録番号： 100109210

通知のためのあて名：

代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載している場合は、レ印を付す。

第IV欄 付録 国際予備審査に付する書類に係る項目

補正に関する記述：

1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。

出願時の国際出願を基礎とすること。

明細書に関して 出願時のものを基礎とすること。

特許協力条約第3・4条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。

請求の範囲に関して 出願時のものを基礎とすること。

特許協力条約第1・9条の規定に基づいてなされた補正（添付した説明書も含む）を基礎とすること。

特許協力条約第3・4条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。

図面に附して 出願時のものを基礎とすること。

特許協力条約第3・4条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。

2. 出願人は、各特許協力条約第1・9条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたものとみなして開始することを希望する。

3. 出願人が国際予備審査の開始を規則6・9、1（d）に基づき選用される期間の満了まで延期することを希望する。

4. 出願人が国際予備審査を規則5・4の2、1（a）に基づき選用される期間の満了よりも早く開始することを明示的に希望する。

*記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正（原本又は写し）を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、

2)国際予備審査機関が、見解書又は予備審査報告書の作成開始前に補正（原本又は写し）を受領したときは、これらの補正を考慮して予備審査が開始又は実行される。

国際予備審査を行うための言語は、日本語であり。

国際出願の提出時の言語である。

国際調査のために提出した翻訳文の言語である。

国際出願の公開の言語である。

国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。

第V欄 付録 ②の送達手式

この様式を用いてされた国際予備審査の請求は、指定され、かつPCT第II章に拘束される全ての締約国を選択する国際予備審査の請求となる。

第VI欄 照合欄

この国際予備審査請求書には、国際予備審査のために、第IV欄に記載する言語による下記の書類が添付されている。

1. 国際出願の翻訳文.....
2. 特許協力条約第34条の規定に基づく修正書.....
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく修正書
(又は、要求された場合は翻訳文) の写し.....
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書
(又は、要求された場合は翻訳文) の写し.....
5. 告白.....
6. その他 (書類名を具体的に記載) :

国際予備審査機関
自己入査欄

受 領	未 受 領
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4

2

この国際予備審査請求書には、さらに下記の書類が添付されている。

- | | |
|---|--|
| 1. <input checked="" type="checkbox"/> 手数料計算用紙 | 5. <input type="checkbox"/> 記名押印(署名)の欠落についての説明書 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 添付する手数料に相当する特許用紙を貼付した書面 | 6. <input type="checkbox"/> コンピュータ読み取り可能な形式による配列表 |
| <input type="checkbox"/> 国際事務局の口座へ振込を証明する書面 | 7. <input type="checkbox"/> コンピュータ読み取り可能な形式による配列表に開連するテーブル |
| 2. <input type="checkbox"/> 別別の委任状の原本 | 8. <input type="checkbox"/> その他 (書類名を具体的に記載) : |
| 3. <input type="checkbox"/> 包括委任状の原本 | |
| 4. <input type="checkbox"/> 包括委任状の写し (あれば包括委任状番号) : | |

第VII欄 出願人、代理人又は共通の代表者の記名押印

各人の氏名(名前)を記載し、その次に押印する。

新居 広守

国際予備審査機関自己入査欄

1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日

2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理日の訂正後の日付

- | | |
|---|--|
| 3. <input type="checkbox"/> 優先日から1ヶ月を経過後の国際予備審査請求書の受理。
ただし、以下の4,5の項目にはあてはまらない。
<input type="checkbox"/> 出願人に通知した。 | 6. <input type="checkbox"/> 規則54の2.1(a)の期限の経過後の国際予備審査請求書の受理。
ただし、以下の7,8の項目にあてはまらない。 |
| 4. <input type="checkbox"/> 規則80.5により延長が認められている優先日から1ヶ月の期間内の国際予備審査請求書の受理 | 7. <input type="checkbox"/> 規則80.5により延長が認められている規則54の2.1(a)の期限内の国際予備審査請求書の受理 |
| 5. <input type="checkbox"/> 優先日から1ヶ月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則82により認められる。 | 8. <input type="checkbox"/> 規則54の2.1(a)の期間の経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則82により認められる。 |

国際出願局自己入査欄

国際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日: